

九州歴史資料館 学校向け出前授業

九州歴史資料館では福岡県内の小・中学校および高等学校を対象にした「出前授業」を実施しています。出前授業のテーマおよび内容は次のとおりです。社会科の授業はもちろん、総合的な学習の時間などにおいても積極的にご活用ください。

番号	テーマ	内容	対象		
			小	中	高
1	学芸員の仕事	「どんな仕事なの?」「学芸員になるためには?」疑問に答えながら、文化財を守る・伝える仕事についてお話します。学芸員の専門分野(古代史、美術工芸、考古学、近代史、保存科学)によって、内容が異なります。	○	○	○
2	文化財発掘技師の仕事	「どんな仕事をしているの?」「なんのために発掘しているの?」そんな疑問にお答えします。	○	○	○
3	考古学の手法	出土資料の年代がどうやってわかるのかについて、様々な方法を紹介します。奈良時代や江戸時代の瓦の拓本体験も可能です。	○	○	○
4	縄文時代から弥生時代へー暮らしの移り変わりー	縄文時代から弥生時代にかけての人々の生活の移り変わりについて紹介します。	○	○	○
5	土器(縄文土器・弥生土器・土師器・須恵器・陶磁器)	縄文時代から中世に使われた焼き物の移り変わりについて紹介します。		○	○
6	古代の大宰府	古代(飛鳥・奈良・平安時代)の大宰府にかかわる歴史、ゆかりの人物などについて、お話します。大宰府の成立、斉明天皇と朝倉宮、水城と大野城の造営、律令制、地方支配の仕組みなど。	○	○	○
7	木簡と墨書土器	大宰府を中心とする木簡、墨書土器など出土文字資料の世界と、その研究からみえる古代社会について、お話します。	○	○	○
8	筑紫君磐井の乱	古代の日本列島統一過程での最大の内乱とも言われる筑紫君磐井の乱の背景と結果をお話します。			○
9	記紀神話	記紀神話のあらすじを解説し、『古事記』『日本書紀』の成り立ちについてお話します。	○	○	○
10	大宰府と万葉集	万葉集にみえる福岡ゆかりの和歌や大伴旅人・家持父子の話を紹介します。	○	○	○
11	大宰府と菅原道真(天神さま)	菅原道真の生涯、大宰府天満宮と菅原道真の関係、福岡に伝わる天神伝承について紹介します。	○	○	○
12	仏像の見方	奈良や京都に行かなくても意外と身近な所に各地域の個性豊かな歴史の証人である古仏が存在しています。そんな古仏を紹介し、その見方をお話します。修学旅行事前学習におすすめです。	○	○	○
13	大陸から渡来した造形遺品	大陸との交流の最大の窓口であった九州には、他の地方には見られないような、大陸から渡来した仏像や石塔が多く存在しています。それらを通して、九州の歴史や文化の特質についてお話します。	○	○	○
14	大宰府式鬼瓦	古代九州を統轄した役所である「大宰府」で使用された大宰府式鬼瓦は「大宰府」のシンボルであり、日本の鬼瓦の最高傑作です。大宰府式鬼瓦を通して、「大宰府」や古代九州のあり方についてお話します。	○	○	○
15	福岡県の近代	福岡県の近代(特に都市発展、鉄道建設、製鉄と炭鉱の盛衰)について、資料から紹介します。		○	○
16	古墳探検(VR) 発掘疑似体験(VR)	VRで普段立ち入ることのできない古墳内部の探検や発掘の疑似体験をすることができます。歴史への関心を高めることができます。なおVR体験される際、小学生は保護者の同意が必要です。	○	○	○